

横浜市政記者、横浜ラジオ・テレビ記者 各位

平成19年度交通騒音等の状況について

横浜市では道路交通騒音状況を把握するため、騒音規制法に基づいて、**道路交通騒音調査及び道路交通騒音面的評価調査**を継続的に実施しています。

また、新幹線鉄道騒音・振動状況や厚木海軍飛行場に飛来する航空機による騒音状況を把握するため、**新幹線鉄道騒音・振動調査**と**航空機騒音調査**も継続的に行っています。

このたび、これらの平成19年度調査結果がまとまりましたので、その概要をお知らせいたします。

1 道路交通騒音調査及び道路交通騒音面的評価調査結果概要

- ・ 道路交通騒音に関する環境基準の適合状況については、測定17地点のうち13地点で適合しました。道路交通騒音レベルは、長期的には改善傾向にあります。
- ・ 面的評価（道路端から50mまでの範囲にある住居等の受ける騒音レベルを実測値を基に予測式を用いて算出し、環境基準に適合する戸数及びその割合を求めるもの）における道路騒音に関する環境基準の適合状況については、調査した42路線延べ82kmのうち、77%で適合しました。

2 新幹線鉄道騒音・振動調査結果概要

- ・ 新幹線鉄道騒音に関する環境基準の適合状況については、測定24地点のうち12地点で適合しました。新幹線鉄道騒音レベルは、ここ数年はほぼ横ばいですが、長期的には改善傾向にあります。
- ・ 新幹線鉄道振動に関する指針値の適合状況については、測定24地点の全地点で適合しました。新幹線鉄道振動レベルは、ここ数年はほぼ横ばいですが、長期的には改善傾向にあります。

3 航空機騒音調査結果概要

- ・ 航空機騒音に関する環境基準の適合状況については、本市は地域指定されていませんが、測定を行った3地点全てで基準値を下回っています。航空機騒音レベルは、長期的には横ばいとなっています。

4 調査結果関係資料

資料「平成19年度交通騒音等の状況」

資 料

平成 1 9 年度交通騒音等の状況

1	道路交通騒音状況	1
2	新幹線鉄道騒音・振動状況	8
3	航空機騒音状況	12

横浜市環境創造局環境科学研究所

1 道路交通騒音状況

(1) 道路交通騒音調査及び道路交通騒音面的評価調査内容

表 1 - 1 道路交通騒音調査及び道路交通騒音面的評価調査内容

測定内容	道路交通騒音調査	道路交通騒音面的評価調査
測定期間	平成 19 年 10 月～12 月	
測定地点	17 地点 (幹線道路)	42 路線 (82 km)
測定方法 (評価方法)	積分型騒音計により、平日の 3 日間 連続で実施する。	道路端から 50 m までの範囲にある 住居等が受ける騒音レベルを実測値 等をもとに推計し、環境基準に適合す る戸数の割合を評価する。 また、近接空間 (2 車線道路は道路端 から 15 m、2 車線を越える道路は道 路端から 20 m の範囲をいう。) につ いても同様に評価する。

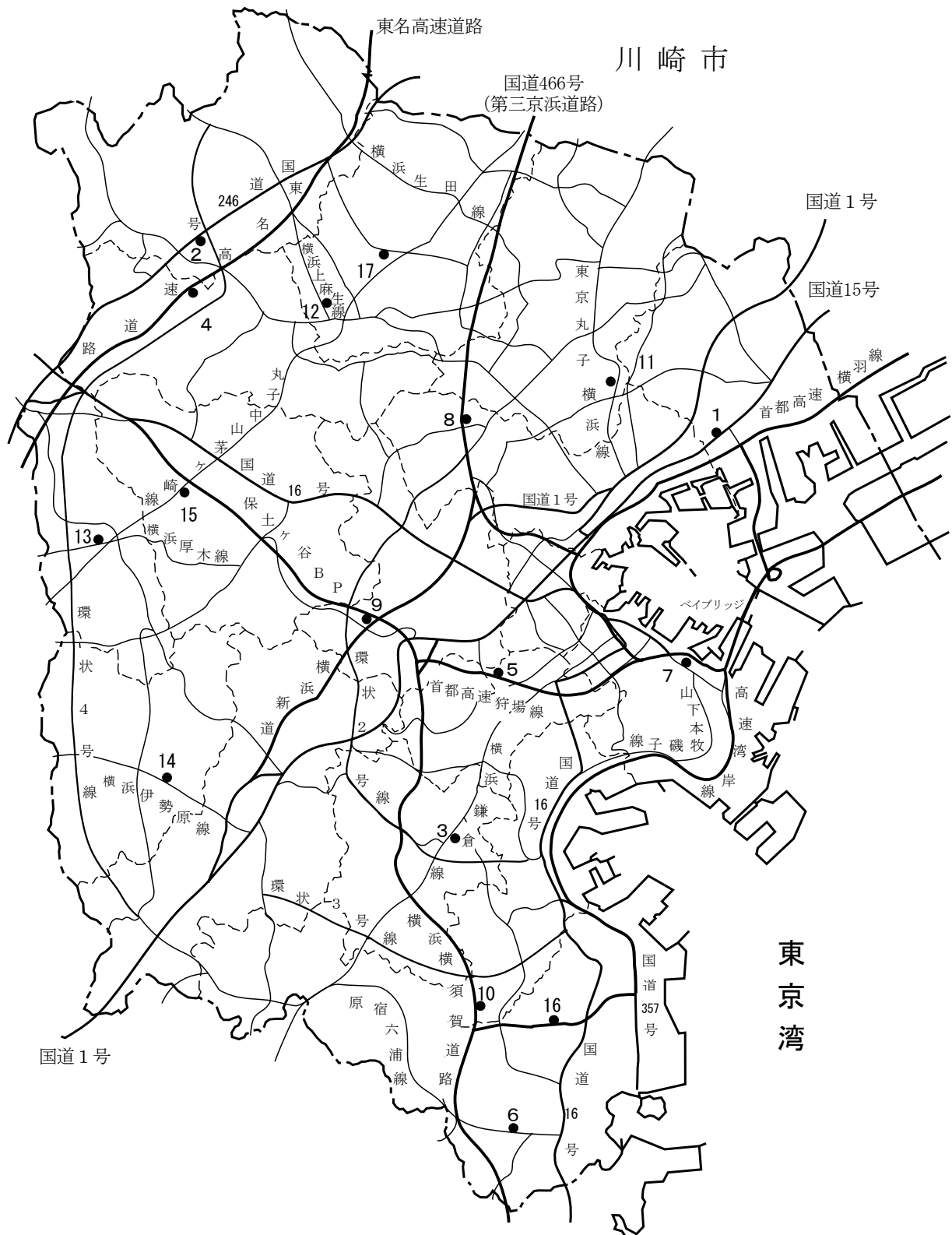
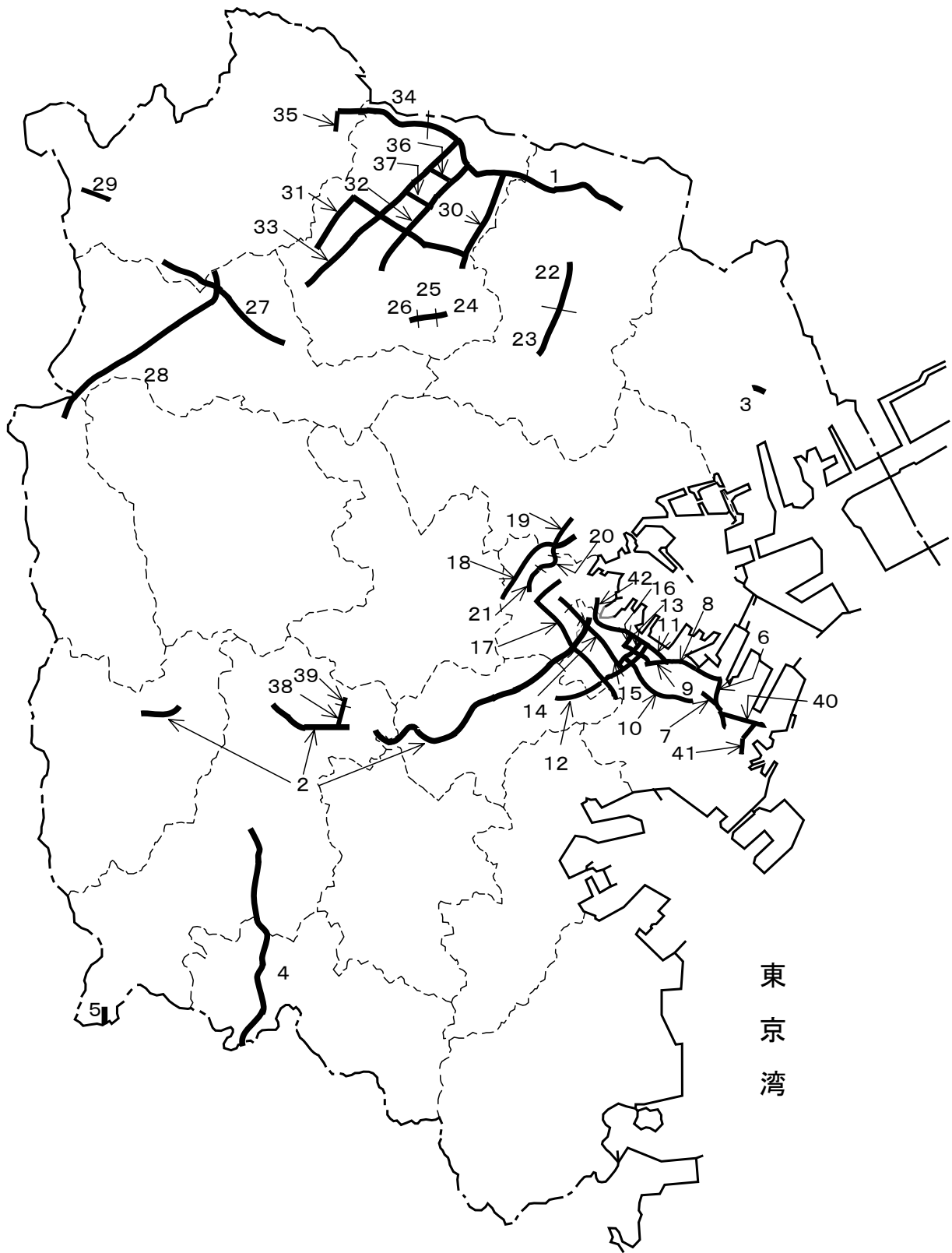


図1-1 道路交通騒音調査地点



- 1～42地点（数字は路線番号で路線名は5ページ表1-4を参照）

図1-2 道路交通騒音面的評価調査対象路線

(2) 道路交通騒音調査及び道路交通騒音面的評価調査結果

表 1-2 平成 19 年度 道路交通騒音調査結果

地点 番号	測 定 場 所	用途地域	道 路 名 称	測定結果 (L A e q) d B (A)		区分*
				昼 間	夜 間	
1	鶴見区生麦	商 業	国道 15 号	71	70	C
2	青葉区しらとり台	準 住 居	国道 246 号	73	71	C
3	港南区日野	準 工 業	横浜鎌倉線	66	62	A
4	緑区十日市場町	一種住居	東名高速道路	62	61	A
5	南区南太田	一種住居	首都高一狩場線	58	55	A
6	金沢区大道	近隣商業	原宿六浦線	68	65	A
7	中区新山下	準 工 業	山下本牧磯子線	66	62	A
8	神奈川区羽沢町	無 指 定	第三京浜	68	64	A
9	保土ヶ谷区新桜ヶ丘	一種住居	保土ヶ谷バイパス	69	67	B
10	磯子区峰町	無 指 定	横浜横須賀道路	69	64	A
11	港北区菊名	一種住居	東京丸子横浜線	69	65	A
12	都筑区川和町	近隣商業	横浜上麻生線	67	62	A
13	瀬谷区瀬谷	二種住居	横浜厚木線	68	65	A
14	泉区中田北	準 住 居	横浜伊勢原線	67	65	A
15	旭区矢指町	無 指 定	丸子中山茅ヶ崎線	72	70	C
16	金沢区能見台	一種中高	横横道路金沢支線	58	52	A
17	都筑区平台	準 工 業	新横浜元石川線	68	63	A

* 区分 A：昼夜間ともに環境基準に適合の地点
 B：昼間又は夜間のいずれかが環境基準に適合の地点
 C：昼夜間ともに環境基準に不適合の地点

表 1-3 道路交通騒音調査結果の環境基準適合地点数経年変化

年 度	H10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
測定地点数	24	24	25	24	24	24	24	24	24	17
昼夜間ともに適合	5	5	6	8	10	8	8	10	10	13
昼間又は夜間のいずれかが適合	3	3	2	5	5	10	9	7	8	1
昼夜間ともに不適合	16	16	17	11	9	6	7	7	6	3

表1-4 平成19年度 道路交通騒音面の評価調査結果（全体）

路線 番号	路 線 名	評 価 道路長 (km)	住居等 戸 数	昼間夜間ともに 環境基準適合		昼間 環境基準適合		夜間 環境基準適合	
				適 合 戸 数	適合率	適 合 戸 数	適合率	適 合 戸 数	適合率
1	荏田綱島線	5.8	3021	1214	40.2	1933	64.0	1214	40.2
2	弥生台桜木町線	10.6	9143	7487	81.9	8323	91.0	7496	82.0
3	鶴見停車場線	0.3	276	251	90.9	276	100.0	251	90.9
4	大船停車場矢部線	6.2	2745	2479	90.3	2673	97.4	2479	90.3
5	戸塚茅ヶ崎線	0.3	95	34	35.8	53	55.8	34	35.8
6	本牧第28号線	0.8	520	462	88.8	496	95.4	462	88.8
7	本牧第22号線	0.4	18	3	16.7	11	61.1	3	16.7
8	山下町第39号線	2.1	21	21	100.0	21	100.0	21	100.0
9	山下町第132号線	0.8	884	185	20.9	693	78.4	186	21.0
10	関内本牧第7002号線	3.5	2578	2506	97.2	2508	97.3	2512	97.4
11	新港第79号線	0.9	2233	1545	69.2	1977	88.5	1545	69.2
12	山下高砂第7004号線	3.0	4163	4088	98.2	4163	100.0	4088	98.2
13	新港第78号線	0.4	60	59	98.3	60	100.0	59	98.3
14	高島関内第7148号線	1.9	1625	906	55.8	1454	89.5	906	55.8
15	伊勢佐木町第82号線	0.6	440	314	71.4	397	90.2	314	71.4
16	尾上本町第7005線	0.4	409	409	100.0	409	100.0	409	100.0
17	横浜駅根岸第1306号線	4.5	5820	5426	93.2	5702	98.0	5426	93.2
18	青木浅間第1301号線	2.7	3287	2023	61.5	2909	88.5	2023	61.5
19	六角橋第394号線	0.8	721	692	96.0	705	97.8	692	96.0
20	高島台第161号線	0.2	10	10	100.0	10	100.0	10	100.0
21	高島台第197号線	0.4	202	201	99.5	202	100.0	201	99.5
22	新羽第74号線	1.2	776	776	100.0	776	100.0	776	100.0
23	新吉田第403号線	1.7	687	687	100.0	687	100.0	687	100.0
24	東方町第216号線	0.5	32	23	71.9	31	96.9	23	71.9
25	川和第363号線	1.1	69	52	75.4	69	100.0	52	75.4
26	川和第351号線	0.4	35	25	71.4	35	100.0	25	71.4
27	山下長津田第7163号線	4.4	2606	2064	79.2	2593	99.5	2064	79.2
28	環状4号鴨志田第7161号線	5.1	991	929	93.7	930	93.8	929	93.7
29	恩田第279号線	0.7	168	154	91.7	159	94.6	154	91.7
30	大熊東山田第7136号線	2.7	603	217	36.0	415	68.8	217	36.0
31	新羽荏田第7008号線	1.9	1160	955	82.3	1110	95.7	955	82.3
32	佐江戸北山田第7159号線	3.6	1410	869	61.6	874	62.0	894	63.4
33	中山北山田第7158号線	5.1	2589	1307	50.5	1317	50.9	1428	55.2
34	新石川第230号線	1.1	1125	732	65.1	824	73.2	732	65.1
35	新石川第173号線	0.1	46	24	52.2	29	63.0	24	52.2
36	牛久保中川第7137号線	0.4	306	188	61.4	188	61.4	190	62.1
37	中川第231号線	0.4	109	38	34.9	38	34.9	49	45.0
38	平戸第109号線	0.2	381	315	82.7	322	84.5	362	95.0
39	品濃第185号線	0.4	289	254	87.9	270	93.4	270	93.4
40	新山下第34号線	0.9	364	251	69.0	255	70.1	251	69.0
41	豊浦町第52号線	1.0	498	253	50.8	256	51.4	253	50.8
42	栄本町第7188号線	2.8	1925	1661	86.3	1813	94.2	1661	86.3
合 計		82.3	54440	42089	77.3	47966	88.1	42327	77.7

表1-5 平成19年度 道路交通騒音面の評価調査結果（近接空間）

路線 番号	路 線 名	評価 道路長 (km)	住居等 戸 数	昼間夜間ともに 環境基準適合		昼間 環境基準適合		夜間 環境基準適合	
				適 合 戸 数	適合率	適 合 戸 数	適合率	適 合 戸 数	適合率
1	荏田綱島線	5.8	1654	457	27.6	998	60.3	457	27.6
2	弥生台桜木町線	10.6	4846	3993	82.4	4722	97.4	3993	82.4
3	鶴見停車場線	0.3	164	141	86.0	164	100.0	141	86.0
4	大船停車場矢部線	6.2	1192	1047	87.8	1182	99.2	1047	87.8
5	戸塚茅ヶ崎線	0.3	28	16	57.1	27	96.4	16	57.1
6	本牧第28号線	0.8	287	287	100.0	287	100.0	287	100.0
7	本牧第22号線	0.4	18	3	16.7	11	61.1	3	16.7
8	山下町第39号線	2.1	10	10	100.0	10	100.0	10	100.0
9	山下町第132号線	0.8	417	185	44.4	375	89.9	186	44.6
10	関内本牧第7002号線	3.5	1210	1205	99.6	1207	99.8	1205	99.6
11	新港第79号線	0.9	867	538	62.1	764	88.1	538	62.1
12	山下高砂第7004号線	3.0	2095	2078	99.2	2095	100.0	2078	99.2
13	新港第78号線	0.4	34	33	97.1	34	100.0	33	97.1
14	高島関内第7148号線	1.9	895	339	37.9	759	84.8	339	37.9
15	伊勢佐木町第82号線	0.6	245	124	50.6	202	82.4	124	50.6
16	尾上本町第7005号線	0.4	233	233	100.0	233	100.0	233	100.0
17	横浜駅根岸第1306号線	4.5	3060	2886	94.3	3029	99.0	2886	94.3
18	青木浅間第1301号線	2.7	1661	818	49.2	1375	82.8	818	49.2
19	六角橋第394号線	0.8	398	395	99.2	397	99.7	395	99.2
20	高島台第161号線	0.2	2	2	100.0	2	100.0	2	100.0
21	高島台第197号線	0.4	50	49	98.0	50	100.0	49	98.0
22	新羽第74号線	1.2	242	242	100.0	242	100.0	242	100.0
23	新吉田第403号線	1.7	421	421	100.0	421	100.0	421	100.0
24	東方町第216号線	0.5	20	12	60.0	19	95.0	12	60.0
25	川和第363号線	1.1	23	6	26.1	23	100.0	6	26.1
26	川和第351号線	0.4	32	25	78.1	32	100.0	25	78.1
27	山下長津田第7163号線	4.4	1234	1035	83.9	1227	99.4	1035	83.9
28	環状4号鴨志田第7161号線	5.1	331	328	99.1	329	99.4	328	99.1
29	恩田第279号線	0.7	79	79	100.0	79	100.0	79	100.0
30	大熊東山田第7136号線	2.7	365	143	39.2	235	64.4	143	39.2
31	新羽荏田第7008号線	1.9	791	648	81.9	774	97.9	648	81.9
32	佐江戸北山田第7159号線	3.6	945	555	58.7	560	59.3	562	59.5
33	中山北山田第7158号線	5.1	1592	971	61.0	981	61.6	1005	63.1
34	新石川第230号線	1.1	663	351	52.9	388	58.5	351	52.9
35	新石川第173号線	0.1	41	19	46.3	24	58.5	19	46.3
36	牛久保中川第7137号線	0.4	179	87	48.6	87	48.6	88	49.2
37	中川第231号線	0.4	61	35	57.4	35	57.4	37	60.7
38	平戸第109号線	0.2	193	182	94.3	189	97.9	182	94.3
39	品濃第185号線	0.4	162	143	88.3	159	98.1	143	88.3
40	新山下第34号線	0.9	106	103	97.2	106	100.0	103	97.2
41	豊浦町第52号線	1.0	120	118	98.3	120	100.0	118	98.3
42	栄本町第7188号線	2.8	559	458	81.9	543	97.1	458	81.9
合 計		82.3	27525	20800	75.6	24496	89.0	20845	75.7

(3) 道路騒音等に関する環境基準等

表 1-6 騒音に関する環境基準（道路に面する地域）

(L_{Aeq} : 等価騒音レベル)

地域の区分	昼間(午前6時～午後10時)	夜間(午後10時～午前6時)
A地域のうち2車線以上の車線を有する道路に面する地域	60 デシベル以下	55 デシベル以下
B地域のうち2車線以上の車線を有する道路に面する地域 及びC地域のうち車線を有する道路に面する地域	65 デシベル以下	60 デシベル以下

この場合において、幹線交通を担う道路に近接する空間については、上表にかかわらず、特例として次表の基準値の欄に掲げるとおりとする。

昼間(午前6時～午後10時)	夜間(午後10時～午前6時)	「幹線交通を担う道路」：高速自動車国道、自動車専用道路、一般国道、都道府県道及び4車線以上の市町村道をいう。
70 デシベル以下	65 デシベル以下	

2 新幹線鉄道騒音・振動状況

(1) 新幹線鉄道騒音・振動調査内容

表 2-1 新幹線鉄道騒音・振動調査内容

測定期間	平成19年10月
測定地点	騒音：8箇所（軌道からの距離12.5m、25m、50mの計24地点） 振動：8箇所（軌道からの距離12.5m、25m、50mの計24地点）
測定方法	騒音：原則として20本の列車を測定した。（上下線各10本以上） 振動：原則として20本の列車を測定した。（上下線各10本以上）

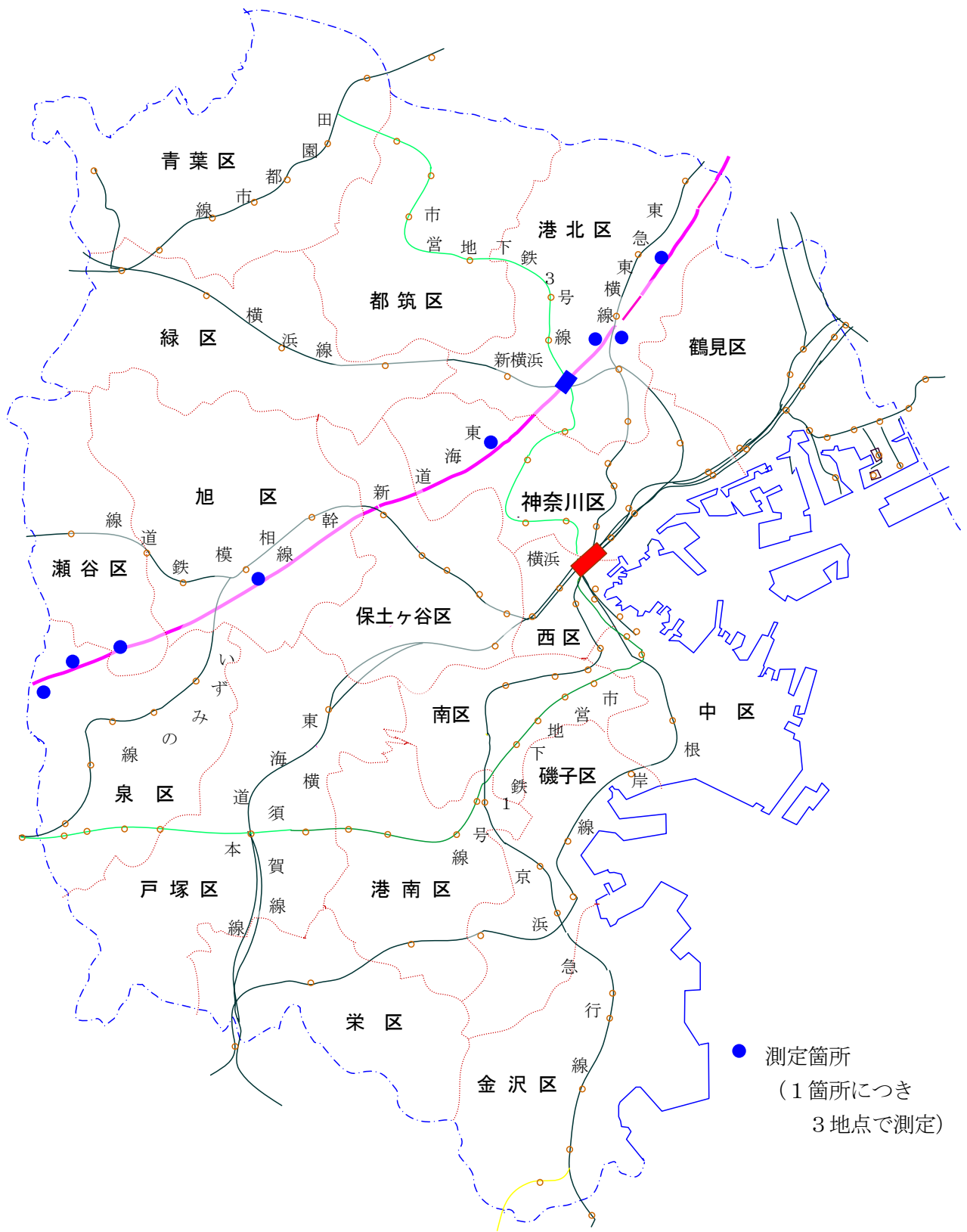


図2 新幹線鉄道騒音・振動調査地点

(2) 新幹線鉄道騒音・振動調査結果

表 2-2 平成 19 年度 新幹線鉄道騒音環境基準適合状況

軌道からの距離	住居系地域 (環境基準 70 dB)			商工業系地域 (環境基準 75 dB)		
	適合数	不適合数	適合率 (%)	適合数	不適合数	適合率 (%)
12.5m 地点	1	6	14	1	0	100
25 m 地点	2	5	29	1	0	100
50 m 地点	6	1	86	1	0	100
合計	9	12	43	3	0	100

表 2-3 新幹線鉄道騒音レベル経年変化 (距離別の 8 地点平均)

(dB)

軌道からの距離	H元	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
12.5m 地点	77	75	76	76	76	77	75	74	74	73	73	74	74	73	75	74	73	74	74
25 m 地点	75	73	74	73	73	74	72	72	71	70	71	70	70	70	71	71	70	71	71
50 m 地点	70	68	68	68	68	69	67	67	67	65	65	66	65	64	65	65	65	65	66

表 2-4 平成 19 年度 新幹線鉄道振動指針値適合状況

軌道からの距離	適合数	不適合数	適合率 (%)
12.5m 地点	8	0	100
25 m 地点	8	0	100
50 m 地点	8	0	100
合計	24	0	100

表 2-5 新幹線鉄道振動レベル経年変化 (距離別の 8 地点平均)

(dB)

軌道からの距離	H元	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
12.5m 地点	66	67	66	66	67	67	67	66	66	64	63	64	63	64	63	62	62	62	63
25 m 地点	61	62	62	63	63	63	62	63	62	61	60	60	60	60	59	59	60	59	59
50 m 地点	58	58	58	58	58	58	57	57	57	57	56	56	55	55	54	53	54	54	54

(3) 新幹線に関する環境基準等

表 2-6 新幹線鉄道騒音に関する環境基準

地域の類型	都市計画法による用途地域	基準値
I	第1種低層住居専用地域、第2種低層住居専用地域	70 dB
	第1種中高層住居専用地域、第2種中高層住居専用地域	
	第1種住居地域、第2種住居地域、準住居地域、無指定	
II	近隣商業地域、商業地域、準工業地域、工業地域	75 dB

表 2-7 新幹線鉄道振動の指針値

(1) 70 dB を超える地域について、緊急に振動源及び障害防止対策を講じること。
(2) 病院、学校その他特に静穏の保持を要する施設の存する地域については、特段の配慮を するとともに、可及的速やかに措置をとること。

3 航空機騒音状況

(1) 航空機騒音調査内容

表 3-1 航空機騒音調査内容

測定期間	平成19年4月～平成20年3月
測定地点	3地点（緑区長津田小学校、瀬谷区相沢小学校、泉区東中田小学校）
測定方法	24時間常時測定 測定項目は、70dB以上の騒音の発生日時とその実音、騒音のピークレベル及び70dB以上の継続時間等である。

(2) 航空機騒音調査結果

表 3-2 航空機騒音レベル経年変化

(WECPNL)

測定地点	H元	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
緑区長津田小学校	59	60	61	61	61	62	61	61	58	60	60	59	59	60	60	59	59	58	59
瀬谷区相沢小学校	59	59	61	60	61	61	61	60	61	61	60	59	59	59	61	61	60	60	60
泉区東中田小学校	59	59	61	59	58	59	58	58	58	57	57	58	63	61	59	58	58	57	58

(3) 航空機騒音に関する環境基準

表 3-3 航空機騒音に関する環境基準

地域の類型	基準値（単位 WECPNL*）
I	70以下
II	75以下

注：Iをあてはめる地域は専ら住居の用に供される地域とし、IIをあてはめる地域はI以外の地域であって通常の生活を保全する必要がある地域とする。

なお、各類型をあてはめる地域は、都道府県知事が指定するが、横浜市は地域指定されていない。

*WECPNL（加重等価平均感覚騒音レベル）は、人の生活時間帯を考慮して、昼間、夕方、夜間の時間帯ごとに航空機の飛行回数に補正係数を乗じて、影響が大きい夜間の騒音が昼間よりも大きく評価されるようにした指標である。